

日本一早い稲刈り！



5月27日に当組合管理の圃場で、日本一早い稲刈りが行われた。2月8日にビニールハウスで田植えを行い、温度や湿度、換気などを自動調節装置で管理し、約3ヶ月で見事に穂を実らせた。

品種はふさおとめ、「超早期米ゴールドプレミアムダイヤモンド米」として、60キロ20万円の値を付けたところ、全量予約済み。

梅澤組合長の発案で「他の産地にはない米作りをしよう」と始め、初の収穫。次作は、10月中旬に田植えをして、来年1月の稲刈りを予定している。



(H29. 2. 8 田植えの様子)



(H29. 5. 27 おだかけ)